

広島市

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた
平成29年度の目標とその達成状況

目標：1. 精神障害者の地域移行・地域定着について協議する場の設定について検討する。

【達成状況】

協議の場について、広島市障害者自立支援協議会を活用する方向で調整中である。
平成30年3月、第3回広島市障害者自立支援協議会で検討する。

目標：2. 障害福祉サービス等の関係各課等との連携を図る。

【達成状況】

平成29年12月、地域活動支援センターI型連絡会議において、精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築、長期入院患者の削減目標等について共有をはかり、地域相談支援（地域移行・地域定着）の促進、ピアサポートの進め方等について検討した。

目標：3. 精神障害に対する正しい知識の普及啓発を図る。

【達成状況】

各区（全8区）において、普及啓発活動を実施した。（平成29年12月末現在実績）
実施回数：86回 参加数：延1426人
内容：ボランティア養成講座、一般市民への講演会、当事者・家族に対する教室等

平成30年度の実行方針

1. 保健・医療・福祉関係者による協議の場「（仮）広島市精神障害者支援地域協議会」を設置する。
2. 地域活動支援センターI型の機能強化を図るとともに、基幹相談支援センター等と連携し、地域包括ケアシステムの構築に向けた具体的な仕組みづくりについて検討する。